

授業科目名	乳児保育 I		科目コード	204046	
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学 年	3 年
担当教員	外部非常勤講師		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 ・ 保育園、幼稚園に 25 年間保育者として勤務。 現在は、発達障がい児施設で療育業務に従事。 保育者として様々な乳幼児に携わってきた経験を活かし、具体的にわかりやすい授業を行う。 ・ 近畿大学九州短期大学通信教育部非常勤講師				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	30 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	はじめて学ぶ乳児保育			
	著 者	志村聡子編著			
	出版社	同文書院			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	「幼稚園教育要領・保育所保育指針幼保連携型認定こども園教育・保育要領 H29 年告示」				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> ・ 子どものあるがままの姿を理解して保育できるように、子どもの成長発達課題、保育内容、保育実践の方法を学習し、知識と技能の基礎を身につける。 ・ 子育てを担う保護者を支援する保育者としての役割を自覚し、支援を行う上で必要な知識や技能を習得する。					
<授業の概要・授業方針> ・ これまでの経験からの事例や、実習で関わった子どもの姿を振り返り、テキストや授業で得た知識をリンクさせることで、乳児保育の理解を深める事ができる授業を行う。 ・ 乳児保育における知識と技術を確実に習得し、実践できる。					
<成績基準・評価基準> 授業の理解度は、授業における発言を含む授業態度と試験（レポート）で評価します。 ・ 成績基準 優：80 点以上、良：70 点以上、可：60 点以上、不可：59 点以下 ・ 成績評価 1. 試験・レポート 60% 2. 授業における発言を含む授業態度 30% 3. 出席状況 10%					
<使用問題集・注意事項>					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

授業科目名	乳児保育 I	
回	授 業 内 容	備 考
1	乳児保育の意義・目的と役割 乳児保育の意義・目的と歴史の変遷	
2	乳児保育の役割と機能	
3	乳児保育における養護及び教育	
4	乳児保育の現状と課題：乳児保育及び子育て家庭に対する支援をめぐる社会的状況と課題①	
5	乳児保育及び子育て家庭に対する支援をめぐる社会的状況と課題	
6	保育所における乳児保育①	
7	保育所における乳児保育②	
8	保育所以外の児童福祉施設(乳児院等)における乳児保育①	
9	保育所以外の児童福祉施設(乳児院等)における乳児保育②	
10	家庭的保育等における乳児保育①	
11	家庭的保育等における乳児保育②	
12	3歳未満児とその家庭を取り巻く環境と子育て支援の場①	
13	3歳未満児とその家庭を取り巻く環境と子育て支援の場②	
14	3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育3歳未満児の生活と環境①	
15	3歳未満児の生活と環境②	
16	3歳以上児の保育に移行する時期の保育①	
17	3歳以上児の保育に移行する時期の保育②	
18	3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育士等による援助や関わり①	
19	3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育士等による援助や関わり②	
20	3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育における配慮①	
21	3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育における配慮②	
22	乳児保育における計画・記録・評価とその意義①	
23	乳児保育における計画・記録・評価とその意義②	
24	乳児保育における連携・協働(1)職員間の連携・協働①	
25	職員間の連携・協働②	
26	保護者との連携・協働①	
27	保護者との連携・協働②	

28	自治体や地域の関係機関等との連携・協働①	
29	自治体や地域の関係機関等との連携・協働②	
30	まとめ・確認	